

## 初期キャリア研究者のニーズに応える支援のあり方

研究支援委員会 委員長／法政大学  
高良 麻子

### シンポジウムの趣旨

日本社会福祉学会研究支援委員会では、非会員も含めた初期キャリア研究者の研究活動環境やニーズを把握することを目的としたアンケート調査を2022年度に実施した。今回のシンポジウムでは、その調査結果をもとに、学会としてどのような取り組みができるかについて考えていきたい。

第1部では、研究支援委員会の委員である大谷京子氏から、初期キャリア研究者に対するアンケート調査の結果等を報告し、初期キャリア研究者の研究活動環境やニーズ等を共有する。

第2部では、教育機関において初期キャリア研究者の支援に先駆的に取り組んでいらっしゃる北海道大学創成研究機構 L-Station の山田 邦雅氏、初期キャリア研究者の支援を継続していらっしゃる社会事業史学会事務局長の宇都宮 みのり氏、そして、初期キャリア研究者ネットワーク (CS-NET) の運営を総括している研究支援委員会委員の宮崎理氏から、それぞれの取り組みおよび成果や課題等についてご報告いただく。

これらを踏まえたシンポジストによる議論やフロアとの質疑応答を通して、日本社会福祉学会としての初期キャリア研究者のニーズに応える支援のあり方について、皆さんとともに検討していく。

### シンポジウムの流れ

- 9:30 開会・趣旨説明 (5分)
- 9:35 第1部 調査報告：大谷 京子氏 (日本福祉大学／研究支援委員会 委員) (25分)
- 10:00 第2部 報告①：山田 邦雅氏 (北海道大学 創成研究機構 L-Station) (20分)
- 10:20 第2部 報告②：宇都宮 みのり氏 (愛知県立大学／社会事業史学会 事務局長) (20分)
- 10:40 第2部 報告③：宮崎 理氏 (明治学院大学／研究支援委員会 委員) (20分)
- 11:00 休憩 (10分) ※質問用紙の回収
- 11:10 質疑応答 (15分)
- 11:25 議論 (30分)
- 11:55 まとめ (5分)
- 12:00 終了